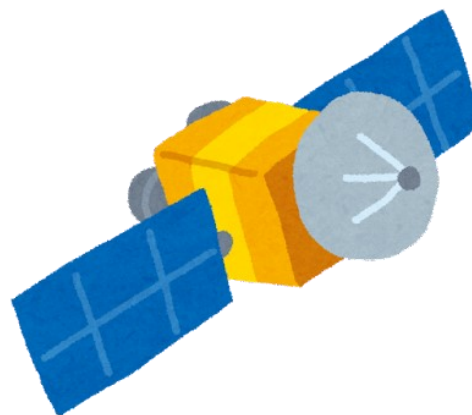


## 図書館サイエンス夜話とは？

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中、三夜にわたり開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞1-1-155  
電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

## 第三夜

### 図書館サイエンス夜話 ブックリスト③



令和3年11月25日(木)  
「宇宙から地球環境を考える」

名古屋市科学館 学芸員

小林 修二氏

あいちサイエンスフェスティバル@つるま

## 第三夜のブックリスト

### ★ 先生が選んだ 講演会関連書籍 ★

#### •宇宙から見た地球

ニコラス・チータム／著  
河出書房新社 2008

#### •宇宙から地球を診断する

岩田勉／著 エスシーシー 2010

#### •宇宙から見た雨

##### 熱帯降雨観測衛星TRMM物語

寺門和夫／著 毎日新聞社 2015

#### •宇宙からみた地球環境

宇宙航空研究開発機構／監修  
大月書店 2004

### ★ 先生がこどもの頃に 好きだった本 ★

#### •宇宙のひみつ

津原義明／漫画 学習研究社 1992

#### •地球のひみつ

たかや健二／漫画 学習研究社 1992

#### •天気100のひみつ

シュガー佐藤／漫画 学習研究社 1992

#### •恐竜のひみつ

たかや健二／漫画 学習研究社 1993

### ★図書館からのおすすめ本★

#### •星空の演出家たち

中日新聞出版部／編 中日新聞社  
2016

名古屋市科学館のプラネタリウムの舞台裏。学芸員の熱き想いに圧倒されます。これを読んでからプラネタリウムを観に行くと、今までとはまた違った感動を覚えるのではないのでしょうか。小林先生も登場します！

#### •ドキュメント宇宙飛行士選抜試験

大鐘良一／著 光文社 2010

宇宙から自分の目で地球を見てみるのもどうでしょう。来月からJAXAの宇宙飛行士の募集も始まりますよ！

#### •図説宇宙工学

岩崎信夫／共著 日経印刷 2010

宇宙からの地球観測について、写真やイラストを用いてわかりやすく、かつ、幅広く解説されています。宇宙活動の先端技術が、技術移転され、日々の身近なところで活躍していることも興味深かったです。

#### •人工衛星をつくる

宮崎康行／著 オーム社 2011

自分で人工衛星を打ち上げてみるのはいかがですか。この本では、設計から運用、法的手続きについてなど、多岐にわたり説明されています。表紙に載っている超小型衛星は原寸大。驚きの小ささですね。

#### •フリーソフトを用いた衛星画像解析入門

田中邦一／著 古今書院 2012

宇宙から見た地球の画像は、自宅のパソコンで見ることができるのです。南極の氷の減少や、黄砂の移動など、地球環境についてより真剣に考え、理解する一助となります。

配架場所や予約の方法など、わからないことがありましたら職員におたずねください。